



第1回 日進市環境基本計画策定委員会 次第

日 時：令和4年9月15日（木）

午前10時～

場 所：市役所本庁舎4階 第2、第3会議室

1 あいさつ

2 会長・副会長の選出

3 諮問

4 議題

(1) 第1次環境基本計画の概要及び課題について

(2) 第2次環境基本計画の策定方針について

5 その他

日進市環境基本計画策定委員会 委員名簿（五十音順）

委員	株式会社 石川マテリアル	石川 雅浩
委員	相野山学区家庭教育推進委員会	市川 和幸
委員	荒川工業 株式会社	今村 慎吾
委員	名鉄バス 株式会社	大野 淳
委員	愛知工業大学	川口 暢子
委員	日進里山リーダー会	川島 宏道
委員	公募市民	瓦口 翔馬
委員	コープあいち	久保田 孝
委員	特定非営利活動法人 Earth as Mother	黒田 忠晃
委員	中部電力パワーグリッド 株式会社	佐野 功治
委員	中部大学	原 理史
委員	公募市民	堀 透
委員	中部大学第一高等学校	村上 哲也
委員	愛知学院大学	森下 英治

事務局 名簿

生活安全部長	杉田 武史
生活安全部環境課長	近藤 伸治
生活安全部環境課課長補佐	河村 秀根
環境課 ESD 推進係 係長	祖父江 篤人
環境課 ESD 推進係 主任	宮田 大

1 第1次環境基本計画（現行計画）の概要

現行の計画である第1次日進市環境基本計画は、多くの市民及び市職員との参画、共働により、今ある大切な環境を保全しながら、誰にとっても暮らしやすく誇りと愛着を感じることができる「日進」となるよう、平成16年3月に策定しました。

この計画では、計画期間を20年間として長期目標を定め、平成20年度と平成25年度に二回の見直しを行っています。

2 現行計画の課題

市民参加による計画策定を経て生まれた市民団体により多様な活動が広がりました。一方で、現行計画は、①20年間という長期計画であるため、中間見直しは行ったものの、大幅な見直しには至らず、社会経済情勢及び環境問題の変化に基づく市の各分野における施策の取組に柔軟に対応できないものがあること、②実現が困難である目標設定があること、指標の定義が不明瞭なものがあること、指標の数値測定が困難なものがあること、指標項目が非常に多く進捗管理に苦慮していること等指標の妥当性や有効性について検証を要するものがあること、③その結果として、令和3年度時点の現行計画の達成状況が、成果指標で0%、進行管理指標で27%となっていること、④現行計画は対象分野が広く多岐にわたり、市の他の行政計画と重複する分野もあるなど計画管理の合理性や効率性に問題があること等、長期間に及ぶ計画の進行管理において、多くの課題が顕在化してきています。

3 成果指標及び進行管理指標の達成度（令和3年度末時点）

分野	分野別計画		成果指標			進行管理指標			
			指標数	長期目標達成数		指標数	長期目標達成数		
				H30	R2		R1	R2	R3
水	A	川や池の水と水辺	1	0	0	5	1	1	1
	B	水の風景・水資源	1	0	0	3	0	0	0
緑	C	里山と息づく動植物	1	0	0	4	1	1	1
	D	農のある暮らし	1	0	0	4	1	0	1
	E	緑のネットワーク	1	0	0	3	0	0	0
まち	F	生活環境	1	0	0	6	3	3	3
	G	まちなみ・まちかど	1	0	0	3	0	0	0
	H	みちと足	1	0	0	3	1	1	1
ライフスタイル	I	暮らし全般・エネルギー	1	0	0	5	0	1	1
	J	生活と廃棄物	1	0	0	5	2	2	1
コミュニティ	K	コミュニティ	1	0	0	4	2	1	1
遊びと学び	L	遊びと学び	1	0	0	4	3	2	3
			12	0	0	49	14	12	13
			達成率	0%	0%	達成率	29%	24%	27%

4 現行計画の指標と数値目標の検証

資料 1 - 2 参照

日進市第1次環境基本計画の指標設定検証シート

分野	成果指標(★:市民意識調査) 進行管理指標(A1~L4)		基準値【H24】 ★:【H23】		短期目標 【H30】	実績値			長期目標 【R5】	指標の達成度 ※R2時点	市が数値を 捕捉できるか 〔O:できる ×:できない〕	市の裁量が あるか 〔O:有 ×:無〕	備考
						【H30】	【R1】	【R2】					
A. 川や池の水と水辺	★	川や池などの水質についての満足度	24.4 【H23】	%	29	31.6	—	29.2	34	目標から遅れている	O(2年に1回)	×	
A. 川や池の水と水辺	A1	河川のBOD平均値(各河川測定地点値)	1.5~4.0 (平均値2.8)	mg/l	5以下	1.3~6.3 (平均値3.1)	1.3~6.3 (平均値3.1)	1.8~5.6 (平均値3.0)	5以下	目標を達成	O	×	
A. 川や池の水と水辺	A1	生活排水処理率	83	%	88	90.5	91.3	91.4	93	目標に近づいている	O	×	
A. 川や池の水と水辺	A2	多自然型河川・親水公園等の整備箇所数	-	箇所	1	—	—	—	10	目標の達成が難しい	×	O	国や県の多自然型整備の基準を参考に定義付ける(多自然型河川整備、川の豊かさの基準づくり)とあるが、現状として基準がない。
A. 川や池の水と水辺	A3	水生生物調査延べ参加者数	575	人	1,200	980	1,107	1,157	2,000	目標の達成が難しい	O	×	
A. 川や池の水と水辺	A4	河川愛護団体数	10	団体	13	10	10	10	20	目標の達成が難しい	×	×	定義は、「市内で活動をする河川愛護団体」であるが、明確ではない。
B. 水の風景・水資源	★	身近で水に親しめる場所があると思う市民の割合	34.5 【H23】	%	39	36.0	—	33.5	42	目標の達成が難しい	O(2年に1回)	×	
B. 水の風景・水資源	B1	1人1日当たりの水道使用量 ※愛知中部水道企業団へ照会	233	L	221 (5%減)	224	223	235	210 (10%減)	目標の達成が難しい	O	×	
B. 水の風景・水資源	B1	ため池の数	44	箇所	現状維持	39	40	40	現状維持	目標の達成が難しい	O	×	愛知用水の農業用パイプラインが整備され(昭和63年度~平成13年度)、農業用ため池の多くがその役割を終えており、現在は主に、防災の観点から維持管理を行っている現状がある(除草・修繕等)。
B. 水の風景・水資源	B2	浄化槽雨水貯留施設転用補助数	75	世帯	93	77	77	78	108	目標の達成が難しい	O	×	下水道に接続する際に、転用のチラシは配布しているが、もともと転用を示している対象世帯自体が少ない。
C. 里山と息づく生物	★	身近に緑にふれあえる場所があると思う市民の割合	75.8 【H23】	%	80	78.4	—	77.7	82	目標の達成が難しい	O(2年に1回)	×	
C. 里山と息づく生物	C1	森林面積 ※愛知県地域振興部土地水資源化把握数値「土地に関する統計年報」より	654	ha	619	631	631	630	593	目標を達成	O	×	
C. 里山と息づく生物	C2	里山保全活動拠点数	6	箇所	8	6	6	6	10	目標の達成が難しい	×	×	定義は、「市内で里山保全活動を行っている里山数」であるが、新規候補地の確保が進まない。
C. 里山と息づく生物	C3	大清水湿地に発現すると見られる10種の希少種保護数	9	件	10	9	9	9	10	目標の達成が難しい	×	×	大清水湿地で確認できたとされる希少種個体の発現について、指標設定自体が明確ではない。
C. 里山と息づく生物	C4	日進自然遊歩道延長	5	km	15	6.8	6.8	6.8	30	目標の達成が難しい	O	O	
D. 農のある暮らし	★	市内で農業体験をしたことのある世帯の割合	19.2 【H23】	%	28	21.0	—	20.7	32	目標の達成が難しい	O(2年に1回)	×	
D. 農のある暮らし	D1	農地面積	470	ha	465以上維持	454	449	441	452以上維持	目標の達成が難しい	O	×	
D. 農のある暮らし	D1	休耕田の面積	56	ha	49	41.9	38.3	43.7	41	目標に近づいている	O	×	
D. 農のある暮らし	D2	学校給食における地場産物の使用率	57.7	%	59	47.9	55.9	51.4	60	目標の達成が難しい	O	O	
D. 農のある暮らし	D3	市民菜園区画数	1,111	区画	2,000	1,303	1,303	1,231	3,000	目標の達成が難しい	O	×	
E. 緑のネットワーク	★	緑化推進に関する満足度	49.2 【H23】	%	54	47.4	—	42.2	59	目標の達成が難しい	O(2年に1回)	×	

日進市第1次環境基本計画の指標設定検証シート

分野	成果指標(★:市民意識調査) 進行管理指標(A1~L4)		基準値【H24】 ★:【H23】		短期目標 【H30】	実績値			長期目標 【R5】	指標の達成度 ※R2時点	市が数値を 捕捉できるか 〔O:できる ×:できない〕	市の裁量が あるか 〔O:有 ×:無〕	備考
						【H30】	【R1】	【R2】					
E. 緑のネットワーク	E1	緑地率	41	%	40	41	38	38	39	目標の達成が難しい	×	×	民間施設緑地の全てを把握できないという問題点から、実態の緑地率を把握することは困難である。
E. 緑のネットワーク	E2	公園等愛護会活動公園数	51	件	78	61	60	63	84	目標の達成が難しい	○	×	
E. 緑のネットワーク	E3	市民に開放された樹林地箇所数	14	箇所	28	15	15	15	50	目標の達成が難しい	×	×	定義は、「小学校の周辺の樹林地、公園に隣接した樹林地など公的に開放された樹林地の箇所数」とあるが、樹林地の定義は明確ではない。
F. 生活環境	★	公害対策に関する満足度	33.8 【H23】	%	48	37.9	—	38.7	52	目標の達成が難しい	○(2年に1回)	×	
F. 生活環境	F1	大気汚染に係る環境基準適合率	100	%	100	100	100	100	100	目標を達成	○	×	
F. 生活環境	F1	エコドライブ宣言者数	363 【H27】	人	1,500	774	857	925	4,000	目標の達成が難しい	○	×	
F. 生活環境	F1	市所有自動車のエコカー導入率	57.8	%	80	52	51	51	100	目標の達成が難しい	○	○	
F. 生活環境	F2	緑のカーテン延べ参加者数	558	人	1,200	970	1,032	1,108	2,000	目標の達成が難しい	○	×	
F. 生活環境	F3	光害苦情処理件数	0	件	0	0	0	0	0	目標を達成	○	×	
F. 生活環境	F4	公害苦情処理件数(光害を除く)	125	件	119	75	61	107	113	目標を達成	○	×	
G. まちなみ・まちかど	★	まちなみや道路景観に対する満足度	34.3 【H23】	%	37	35.3	—	37.8	45	目標から遅れている	○(2年に1回)	×	
G. まちなみ・まちかど	G1	市民一人あたりの公園面積	9.0	m ²	10	8.7	8.6	8.5	10	目標の達成が難しい	○	○	
G. まちなみ・まちかど	G2	事業所数	2,383	件	2,300	2,104	2,053	2,057	2,350	目標の達成が難しい	○(5年に1回)	×	定義は、「市内における卸売業の商店数」であるが、実際には5年に1回の経済センサスの数字から把握ができる事業者数を計上している。
G. まちなみ・まちかど	G3	まちなみ保存地区	0	地区	1	0	0	0	2	目標の達成が難しい	×	○	個別家屋の保存は実施したが、エリアとしての検討が進まない。
H. みちと足	★	自転車・徒歩による道路の利便性に対する満足度	21.6 【H23】	%	28	22.5	—	24.2	33	目標の達成が難しい	○(2年に1回)	×	
H. みちと足	H1	幹線道路の歩道整備率	78.3	%	82	79.9	79.9	80.4	85	目標の達成が難しい	○	○	
H. みちと足	H2	道路緑化面積(m ²)	24,780	m ²	25,000	26,585	26,445	27,504	26,000	目標を達成	○	○	
H. みちと足	H3	くるりんばすの一日あたり利用者数 ※元中央線(名鉄バス)含む	1,404	人	1,500	887 (1,208)	896 (1,227)	630 (864)	1,600	目標の達成が難しい	○	×	

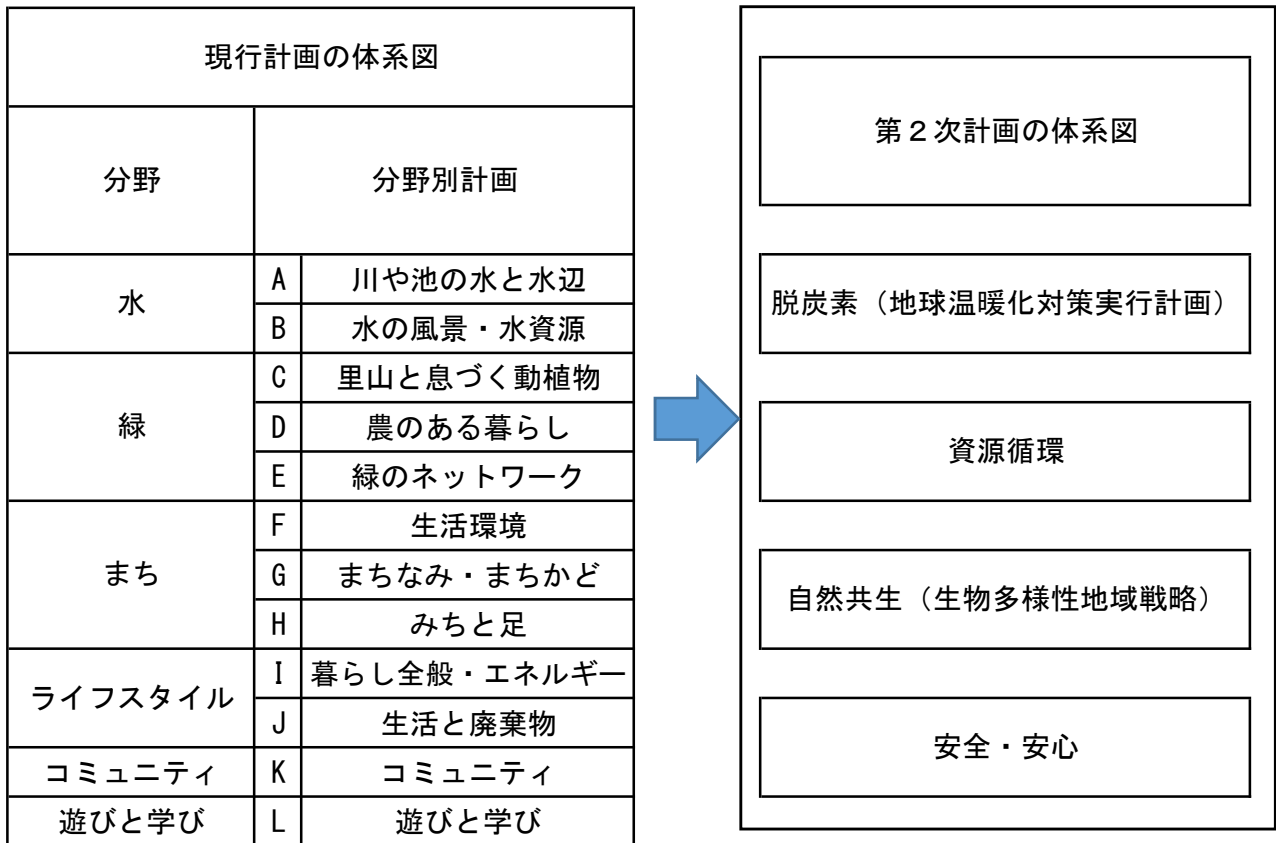
日進市第1次環境基本計画の指標設定検証シート

分野	成果指標(★:市民意識調査) 進行管理指標(A1~L4)		基準値【H24】 ★:【H23】		短期目標 【H30】	実績値			長期目標 【R5】	指標の達成度 ※R2時点	市が数値を 捕捉できるか 〔O:できる X:できない〕	市の裁量が あるか 〔O:有 X:無〕	備考
						【H30】	【R1】	【R2】					
I.暮らし全般・エネルギー	★	環境にやさしいまちづくりに対する満足度	41.9 【H23】	%	49	43.6	—	41.3	58	目標の達成が難しい	O(2年に1回)	×	「環境にやさしい」という言葉が明確化できていない。
I.暮らし全般・エネルギー	I1	エコライフ宣言者数	663 【H27】	人	1,500	1,432	1,725	1,803	3,000	目標から遅れている	O	×	
I.暮らし全般・エネルギー	I2	太陽光発電設備設置世帯割合	4.0	%	18	8.7	9.1	9.7	25	目標の達成が難しい	O	×	
I.暮らし全般・エネルギー	I3	市内3駅の乗降客数	37,590	人	46,000	46,672	44,748	12月取得予定	54,000	目標の達成が難しい	O	×	
I.暮らし全般・エネルギー	I4	市役所環境保全のための行動計画達成率	84.1	%	100	86.7	84.5	80.5	100	目標の達成が難しい	O	×	
I.暮らし全般・エネルギー	I5	ISO取得事業者数 (エコアクション21取得者を含む。)	21	事業者	23	22	22	29	25	目標を達成	O	×	
J.生活と廃棄物	★	ごみ処理等の環境対策に対する満足度(%)	62.7 【H23】	%	68	59.0	—	54.4	74	目標の達成が難しい	O(2年に1回)	×	
J.生活と廃棄物	J1	環境配慮宣言店舗数	79	店	向上	79	81	86	向上	目標を達成	×	×	定義は、「環境配慮宣言店等の制度を設け実施する」とあるが、現状として制度がない。
J.生活と廃棄物	J2	フリーマーケット開催数	1	回	3	0	0	0	5	目標の達成が難しい	×	×	定義は、「市内で開催される年間フリーマーケット開催数」であるが、フリーマーケット自体の定義が多様化している。
J.生活と廃棄物	J3	リサイクル率	27.2	%	28.0	31.2	29.7	26.8	28.3	目標の達成が難しい	×	×	店舗を始め民間によるリサイクル活動も進んでいることから、全てを市が把握できない。
J.生活と廃棄物	J4	1人1日当たりのごみ排出量	939	g/人・日	820	848	850	811	770	目標から遅れている	O	×	
J.生活と廃棄物	J4	不法投棄量 (回収量)	43	t	22	27	31	16	9	目標から遅れている	O	×	
K.コミュニティ	★	身近な地域活動が活発であると思う市民の割合	32.8 【H23】	%	38	36.7	—	34.4	43	目標の達成が難しい	O(2年に1回)	×	
K.コミュニティ	K1	区・自治会加入率	71.1	%	75	74.1	73.8	73.8	80	目標の達成が難しい	O	×	
K.コミュニティ	K2	にぎわい交流館利用者数	35,550	人	39,100	42,999	36,140	7,447	41,000	目標から遅れている	O	×	
K.コミュニティ	K3	環境パートナーシップ協定締結団体数(環境まちづくりパートナーシップ制度)	— (7) 【H27】	団体	8	— (39)	— (40)	— (50)	20	目標を達成	O	×	
K.コミュニティ	K4	地域活動参加事業者数	14	事業者	17	27	27	1	20	目標を達成	×	×	定義は、「地域清掃活動やエコフェスタへの参加事業者など」であるが、地域清掃活動の定義が明確ではない。
L.遊びと学び	★	環境問題に関心を持ち、自ら学んでいる市民の割合	28.1 【H23】	%	33	20.1	—	16.0	38	目標の達成が難しい	O(2年に1回)	×	
L.遊びと学び	L1	環境共育講座数	16	講座	23	55	64	59	30	目標を達成	O	O	
L.遊びと学び	L2	環境パートナーシップ事業数	4	件	10	8	8	9	20	目標の達成が難しい	O	×	
L.遊びと学び	L3	エコフェスタ参加団体数 (H28~わいわいフェスティバルに統合)(※参加環境団体数)	31	団体	35	170 (23)	119 (20)	— ※イベント中止	40	目標を達成	O	×	
L.遊びと学び	L4	こどもエコクラブへの参加こども数 (環境まちづくりサポーターズこども会員数)	106 (170) 【H27】	人	210	13 (465)	13 (540)	13 (545)	300	目標を達成	O	×	

第1次計画における課題を踏まえ、次期計画の基本構成を、次のとおり整理しました。

①

- ・国、愛知県及び他市町村がそれぞれ策定する「環境基本計画」の施策体系と同体系とします。また、他の行政計画においてカバーされる分野については、整理・統合を図ります。
- ・現在別に策定されている地球温暖化対策実行計画を、第2次環境基本計画に盛り込みます。



②

- ・計画期間を20年間のように長期間に設定することは、将来への予見不確実性が大きいこと、社会経済情勢や市の施策変更に対応する必要があること等を踏まえ、市の総合計画期間（2021～2030）や地球温暖化対策における目標年度にあわせ、計画期間を2030年度までとします。



③

- ・指標の有効性及び妥当性及び目標数値の設定については、十分に検証を加え具体的な取組を設定します。

業務工程表（令和4年度）

項目	令和4年							令和5年		
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 基本計画全体の策定に向けた基礎調査及び計画目標等の検討										
(2) 基本計画のうち「地球温暖化対策実行計画」の策定に向けた基礎調査及び計画目標等の検討										
(3) 基本計画のうち「生物多様性地域戦略」の素案の作成										
(4) 計画策定に係るアンケート調査による市民・事業者の意識の把握										
(5) 「環境基本計画策定委員会」に係る業務（2回）										
(6) ① 市民等とのワークショップ等の開催支援【市民討議会/1回】										
(6) ② 市民等とのワークショップ等の開催支援【リビングラボ/5回】										
(7) 各種業務に係る伴走支援										

ア 社会経済情勢、本市の現況及び課題
イ ビジョン、目標、施策体系及び進捗管理体制
ウ 基本計画の骨子案

ア 地球温暖化対策の動向と本市の現況及び課題
イ 地域全体の温室効果ガス排出量
ウ 地域全体の再生可能エネルギーの潜在量

エ 本市としての地球温暖化対策の方向性
オ 計画の目標、施策体系及び進捗管理体制
カ 「地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」の骨子案

・市民アンケート
・事業者アンケート
・若者 DM アンケート

・現行計画の課題
・第2次計画の基本構成の報告等

9/15
1

11/23
招待

12/7 12/21
① ② ③ 1/18 2/15 ④ ⑤ 3/8

関係性構築&レビュー
・SDGs カードゲーム
・現計画の総括
・使命・ゴールの共有等

ア 本市において実施済の自然環境調査による結果を用いた戦略の目標、施策体系及び進捗管理体制
イ 「生物多様性地域戦略」の素案

・アンケート結果報告
・ワークショップ報告
・計画目標案および計画骨子案の協議等

2

共創！NEXT ACTION
・課題解決策 NEXT ACTION の検討
・次年度トライアルのアクションプラン作成

テーマ研究／グループセッション
(1)資源循環
(2)地球温暖化
(3)生物多様性等

【前半】トークセッション
講演&パネルトーク
【後半】ワークショップ
アイデアソン

企画・準備 開催 まとめ

調査企画準備 調査実施配布・回収 集計・分析 報告書の作成

令和5年度へ（計画素案の策定等）

*上記は、現時点における「業務工程表（案）」です。今後、業務の進捗状況等を踏まえ、常に「最適化」を図るものとします。